



まずは、**2 / 19 球技大会の結果** から。

今年度は、学年内クラス対抗の形で実施されました。

	1位	2位	3位	4位
男子サッカー	2B	2A	2C	2D
女子サッカー	2A	2C	2D	2B
女子卓球A	2A	2B	2C	2D
女子卓球B	2A	2D	2C	2B

みなさん、こんにちは。思わぬ新型コロナウイルスの拡散懸念から、3月は小中高校で臨時休業になりました。家庭では、どのように過ごしていたのでしょうか？

2年生の3月に予定していた「進路面談」や「進学補習」、「進学のオープンキャンパスの開催」なども実施できない状況にあります。

しかし、何もせず、のほほんとしておく訳にはいきません。みなさんは、これから3年生「受験生」になろうとしています。時は刻々と過ぎていきます。進路（進学・就職）に向けて、各自で志望する学校の特色、入試条件、企業の職種研究などを進めておいてください。進学する人も、就職する人も「受験生」という意識をもち、具体的には、

- ①何も課題がない時も、一日30分は机に向かい勉強する。
- ②言葉遣い、服装を正す。
- ③新聞を読み、世の中の話題や社会の動きを知る。
- ④進路に合わせた勉強をする。

最新 入試ニュース (新3年生から適用)

1. 学校型推薦選抜(旧推薦入試)の評価方法

- ① 調査書等の出願書類
- ② 各大学が実施する評価(小論文、プレゼンテーション、口頭試問、実技、各教科の試験、資格・検定等の成績)もしくは大学入学共通テストの少なくともいずれか1つの活用を必須化する)
- ③ 推薦書

2. 総合型選抜(旧AO入試)

- ① 調査書等の出願書類
- ② 各大学が実施する評価(小論文、プレゼンテーション、口頭試問、実技、各教科の試験、資格・検定等の成績)もしくは大学入学共通テストの少なくともいずれか1つの活用を必須化する)
- ③ 本人の記載する資料(活動報告書、大学入学希望理由書、**学修計画書等**)を積極的に活用する。 → 2年次の総学(玉ナビ)・3年次課題研究の内容を活用するものがよいと思います。

給付型奨学金の申請や、大学に入学後の学習計画などを書くようです。

高2の間にしておきたいこと

高校2年生の間に進みたい分野を決めてください。高校3年生になって進みたい分野が決まっていなくて焦ったり、急いで進路を選択してしまい、あとで後悔することがあります。ここでいう分野とは、行きたい学部や学科、取得したい資格、大学で学びたい学問の種類などです。就職希望の人は、自分の適性や、高卒求人を出している企業・職種を知っておくことが必要のように思います。

次に、3年次の進路の予定を見てください。まずはこのスケジュールを把握してください。この通りに高校生の就活は進められます。

高校生の就活スケジュール

- 4月: 3年生実力養成テスト(1学期末まで全13回)
- 5月: 中間考査, 3年生実力養成テスト
- 6月: 実力診断テスト, 卒業生の声を聞く会, 進路講演会
- 7月: 1学期末考査, 3年生実力養成テスト
- 7月1日~: 求人票受付開始
会社の人事の方による学校訪問 求人申し込み(高校生が実際に求人票を見て企業を選ぶ)、← 明るい挨拶でお迎えしましょう。
- 7月下旬: 三者面談, 応募前企業見学・職場見学の実施。(1~5社ほど実際に選考の前に職場見学へ行きます)
- 8月上旬頃まで 就職者登校(就職試験勉強・面接対策), 3年生実力養成テスト
- 8月中旬 就職希望者三者面談, 就職推薦会議: 学校推薦による応募先企業が決まる。
- 8月下旬 履歴書の準備と完成
- 9月 5日~: 応募書類提出スタート
- 9月16日~: 企業の選考、内定開始
- 11月 1日~: 企業への複数応募スタート
入社までの期間: 内定者交流
- 翌4月1日~: 雇用スタート

「3年生実力養成テスト」(SPIを含む。)を実施します。基礎学力をつけ、就職試験を突破しよう! 就職推薦会議の資料になります。

このスケジュールからわかることをまとめます。

就職希望者3年生7月までに準備すること

1. 就職したい職種を3つまでに絞っておく。
2. 自己分析をして自分の強み・弱みを明らかにしておく。
3. 高卒で就職できる業界・職種を把握しておく。

求人票(情報)が解禁されてから企業・職種のことを調べ始めるのでは遅すぎます。求人票(情報)が解禁されれば一気に就活は進んでいきます。企業も周りの人も待ってられません。まずは7月までにしっかりこの3つを準備してください。ここでどれだけ取り組めるかによって、今後の進み具合が変わります。 裏へ続く →

高校3年生の進学カレンダー

オープンキャンパスには複数校行きましょう。出来れば保護者と一緒に。

- 4月：3年生実力養成テスト（1学期末まで全13回）
奨学金申請（R2.4月より新たな給付奨学金制度がスタート）
オープンキャンパス（随時）、奨学金ガイドブック参照：全員に配布済み）
 - 5月：中間テスト、3年生実力養成テスト、教員向け推薦入試説明会
 - 6月：実力診断テスト、卒業生の声を聞く会、進路講演会
 - 7月：1学期末考査、3年生実力養成テスト、
県商協主催：小論文対策講座「経済・時事問題学習会」…国公立・難関私大の経済・経営系の学部志望者対象。（学校で申込が必要、場所：岡山）←おススメ。
三者面談、オープンキャンパス、夏休み、推薦用評定平均確定
 - 8月：オープンキャンパス、夏休み、総合型選抜(旧A0入試)出願開始
 - 9月：学校ごとの募集要項配布、センター試験「受験案内」配布、
総合型選抜（旧AO入試）
 - 10月：専門学校出願開始、指定校推薦試験、センター試験出願(上旬)、
総合型選抜（旧AO入試）合格発表
 - 11月：学校型推薦選抜（旧推薦入試）大学・短大公募(自己)推薦受け付け開始
 - 12月：学校型推薦選抜（旧推薦入試）推薦入学試験・合格発表、私立大学出願開始、
2学期末テスト、冬休み
- (ちなみに普通科では、)
- 1月：私立大学一般入試開始、センター試験、国公立大学選抜試験出願開始
 - 2月：国公立大学一般入試 前期
 - 3月：国公立大学中期・後期試験、合格発表&入学手続き

見てわかる通り、「進路」に関するイベントが年間を通してたくさんあります。このイベントはあなたが「まだ志望学部や就きたい職が決まっていないう！待って！」と言っても待ってられません。高1、高2ですっかり準備してきた人と、そうではない人では心のゆとりも、勉強へのモチベーションも大きくかわってきます。
高3になってもまだ志望学部や就きたい職種が決まっていない場合は、少し焦りましょう。「高2の間にやっておきたいこと」を参考に準備してください。

高3 学校型推薦選抜入試準備のポイント

1. 7月までに2、3校ほど受験する候補の大学を決める。
2. 8月までに受験する大学の入試制度を調べる。
夏休みの間に受験候補の赤本(大学ごとの入試過去問)や、課題文の要約練習から小論文トレーニング、学校型推薦選抜(旧推薦入試)の過去問を3年分解く。
例えば、香川大学経済学部入試では、課題を設定し、夏休みを利用してフィールドワーク(実施研究)を行い、自己推薦文の準備に充てるとよい。

入試おススメの本：『公募制全国大学・短期大学 推薦入学年鑑：出願から合格まで 推薦入試のすべてがわかる！』（HR・進路室にあります。）

☆☆☆☆☆高3では部活動もラストスパートになります。部活動を本気でやって受験も成功するためには前準備が必須。夏休みが終わるまでにポイントで挙げたことをしっかりしておく、部活動を引退してから慌てて準備することを防げます。☆☆☆☆

進路未定の人へ

家庭の事情もありますが、進路が決まらない高校生の助けとなる「適性・適学・適職診断ツール」と「自己分析ツール」というのがネット上にあります。やりたいことがない、将来の夢がない、そういった高校生を助けてくれるのが自分に合った仕事や学問を知ること。まずは、自分に合った仕事や学問を知り、進路を決める材料にしてください。もし、相談したいことがあれば、遠慮せずに、いつでも相談に来てくださいね。

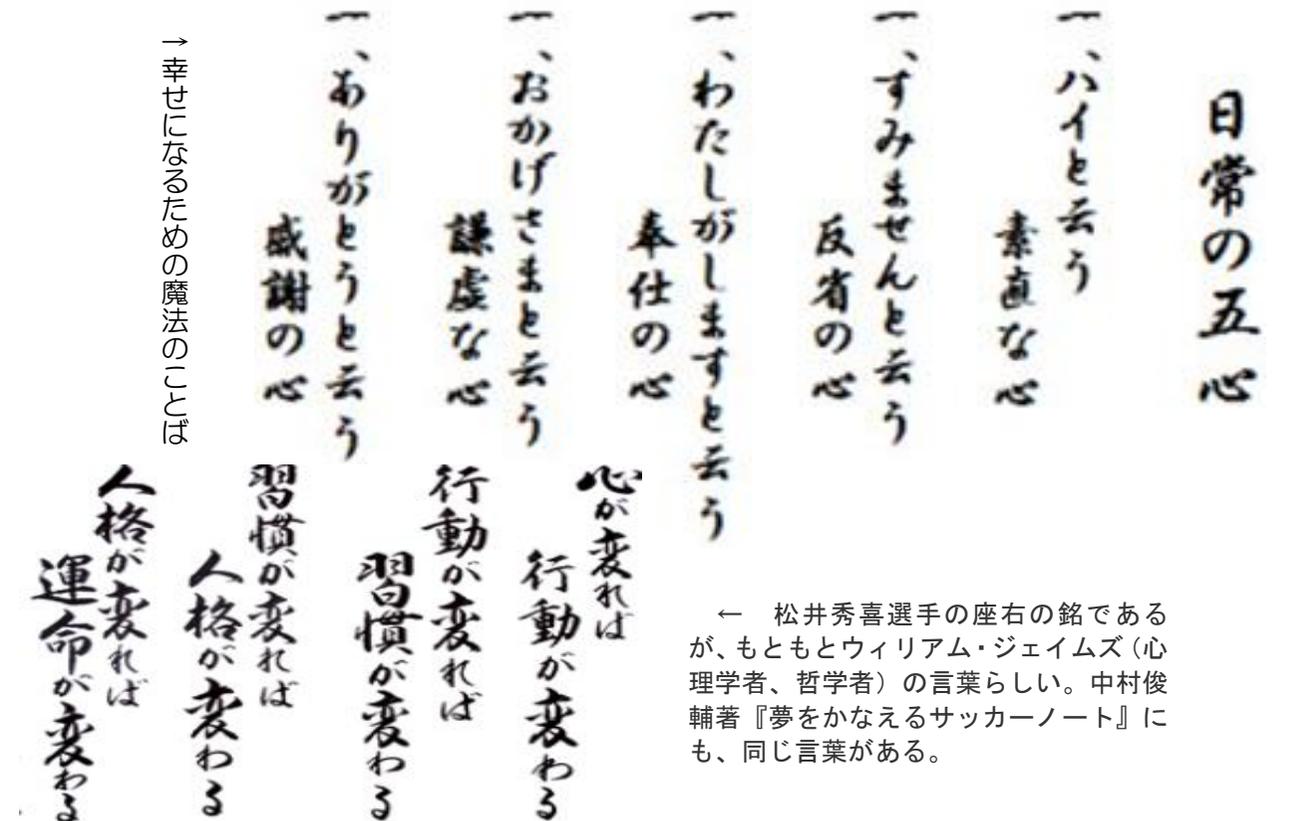
進路にとらわれがちになりますが、「素直な心を忘れずに」いきましょう。自分を信じて、最大限の努力と、玉商新3年生をみんなで頑張ってください。

さて、人生における様々な局面で、思い通りにならない時、「自分は悪くないのに」「こんなに頑張ったのに」と、納得できない時があります。しかし、愚痴や悪口、恨み言にまみれてしまわず、「智慧の眼」をもって物事をじっくりと考えてみてください。

努力して解決できることは最大限に励み、それでもどうにもならないことは、ありのまま受け止めることも必要かも知れません。

特に、高校を卒業してからの進路(人生)では、全く同じ道を歩む人は一人もいません。自分の進む道(進路)で悔いのないよう、まずは、自分ができる努力をしていきましょう。

おススメのことば（言葉には言霊があるとされています。）



← 松井秀喜選手の座右の銘であるが、もともとウィリアム・ジェイムズ(心理学者、哲学者)の言葉らしい。中村俊輔著『夢をかなえるサッカーノート』にも、同じ言葉がある。

